

PTA 保護者 様

大阪府立泉北高等支援学校

校長 阪本 友輝

PTA 主催 防災クッキング研修について（報告）

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和 8 年 1 月 23 日（金）にアイエヌ栄養企画様より井上範之様をお招きし、「災害時のパッククッキングの実際～備え・知って実践しよう～」と題し、PTA 主催防災クッキング研修会を実施いたしましたので、その概要とご参加いただいた保護者の方々のご感想をご報告申し上げます。

なお、それぞれの資料につきましては、本校 HP に挙げておりますのでご確認ください。

研修内容

（1）講義【テーマ：市民防災マニュアル】

資料とスライド用いながら、災害時の自助の重要性や備えについてご説明いただきました。

（2）パッククッキングの説明と実演

スライドを用いてパッククッキングの方法についてご説明いただき、実演していただきました。

（3）実習・試食

4 班に分かれ、実際にパッククッキングの調理実習を行いました。各班で献立が異なり、それぞれ主食・主菜・副菜・デザートがある豪華な献立を調理しました。

保護者の方々の感想（一部抜粋）

- ・災害時の準備物はテレビ等でもよく発信されているが、調理に関しては情報が少なく興味があり参加した。災害時は缶詰やお菓子等を食べるイメージがあったが、普段の調理の内容と変わらず驚いた。
- ・災害時不安になることが多いが、普段と変わらない食事が食べられると安心すると思うので今回勉強になった。
- ・パックに入れて湯煎しただけとは思えないおいしさと品数だった。軟飯やおかゆなども作れるので、誰でも食べられるのはとてもよいと思った。
- ・湯煎に利用する水も袋さえ破けなければ、飲むことができない水でも大丈夫で、材料や調味料は家庭に常備されているものなので、カセットボンベとアイラップの在庫を気にするようにしようと感じた。
- ・子どもでも簡単にできるので、災害時不安でストレスが溜まっているときに、気分転換をして一緒に作るのもよいと思った。
- ・参加することでアイラップの活用について知ることができてよかった。
- ・当初はビニール袋で作る想像ができなかったが、具材と調味料を袋に入れて、お鍋に入れるだけでおいしく出来上がったのを見て感動した。子どもはパンを食べられないので、ご飯の作り方を知ることができて安心した。
- ・缶詰やおにぎりも温かくおいしく食べられる工夫も知ることができてよかった。
- ・4 班いろいろな種類のおかず、ご飯ができたとき「すごい」と思った。家庭でも取り組もうと思った。

ご参加いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。

問い合わせ先

TEL：072-298-2111

首席 前田 映三子